

株式会社ステムセル研究所

2024年3月期 決算説明資料

2024年 5月14日

01 — 決算概況

02 — 成長戦略

03 — 会社概要

決算概況

(単位：百万円)

| | 2023/03期 | 構成比 | 2024/03期 | 構成比 | 対前期 増加額 | 対前期 増減率 |
|----------------|----------|--------|--------------|---------------|------------|------------|
| 売上高 | 2,091 | 100.0% | 2,481 | 100.0% | 389 | 18.6% |
| 売上総利益 | 1,335 | 63.9% | 1,575 | 63.5% | 240 | 18.0% |
| 販売費及び 一般管理費 | 1,038 | 49.6% | 1,162 | 46.8% | 123 | 11.9% |
| 営業利益 | 297 | 14.2% | 413 | 16.7% | 116 | 39.1% |
| 営業外収益 | 2 | 0.1% | 8 | 0.3% | 5 | 190.8% |
| 営業外費用 | — | — | 4 | 0.2% | 4 | — |
| 経常利益 | 300 | 14.4% | 417 | 16.8% | 116 | 38.9% |
| 特別損益 | -21 | -1.0% | 24 | 1.0% | 45 | — |
| 当期純利益 | 198 | 9.5% | 310 | 12.5% | 112 | 57.0% |

売上高・各利益

過去最高

売上高 (対前期比)

+ 18.6%

営業利益 (対前期比)

+ 39.1%

当期純利益 (対前期比)

+ 57.0%

(単位：百万円)

| | 2023/3/31 | 構成比 | 2024/3/31 | 構成比 |
|----------|-----------|--------|-----------|--------|
| 現金及び預金 | 3,324 | 57.2% | 2,845 | 43.5% |
| 売掛金 | 1,140 | 19.6% | 1,588 | 24.3% |
| 投資その他の資産 | 593 | 10.2% | 1,321 | 20.2% |
| 資産合計 | 5,811 | 100.0% | 6,543 | 100.0% |
| 前受金 | 3,095 | 53.3% | 3,420 | 52.3% |
| 純資産合計 | 2,298 | 39.6% | 2,692 | 41.2% |
| 負債純資産合計 | 5,811 | 100.0% | 6,543 | 100.0% |

現預金 + 売掛金 +
投資その他の資産

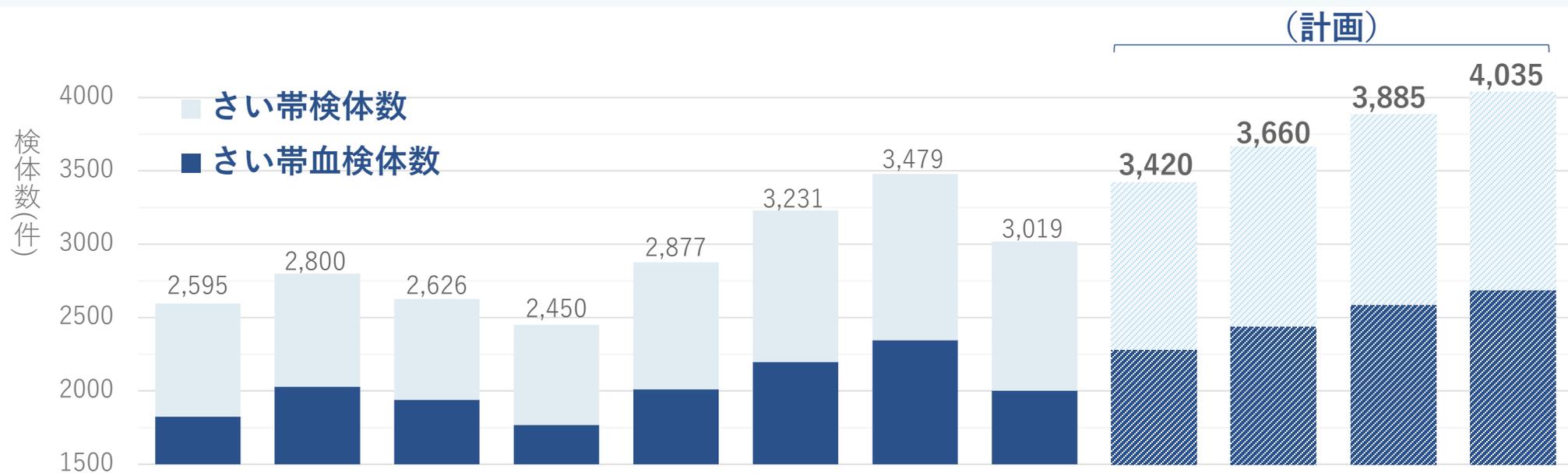
合計 **5,755**百万円

対前期比 **+696**百万円

投資その他の資産

(今期の主な増加要因)

1. (株)ジャパン・メディカル・カンパニーへの出資 (8月：1億円)
2. MUFG社債 (10月：1億円)
3. 長期預金 (12月：5億円)



培養上清製造サービス開始

| | 2023/03期 | | | | 2024/03期 | 2025/03期 | | | | 対前期比 | | | |
|-----------------|--------------------|-------|-------|-------|----------|--------------------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|--------|
| | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | | | | |
| さい帯血検体数(件) | 1,825 | 2,030 | 1,940 | 1,769 | 2,011 | 2,198 | 2,347 | 2,003 | 2,280 | 2,440 | 2,590 | 2,690 | +16.8% |
| 合計 | 7,564 (対前期比+9.5%) | | | | 合計 | 8,559 (対前期比+13.2%) | | | | 合計 | 10,000 | | |
| さい帯検体数(件) | 770 | 770 | 686 | 681 | 866 | 1,033 | 1,132 | 1,016 | 1,140 | 1,220 | 1,295 | 1,345 | +23.5% |
| 合計 | 2,907 (対前期比+92.4%) | | | | 合計 | 4,047 (対前期比+39.2%) | | | | 合計 | 5,000 | | |
| さい帯血保管者のさい帯採取比率 | 42.2% | 37.9% | 35.4% | 38.5% | 43.1% | 47.0% | 48.2% | 50.7% | 50.0% | 50.0% | 50.0% | 50.0% | |

(単位：百万円)

| | 2024/03期 (実績) | 構成比 | 2025/03期 (予想) | 構成比 | 対前期 増加額 | 対前期 増減率 |
|-------------------|------------------|--------|------------------|---------------|------------|------------|
| 売上高 | 2,481 | 100.0% | 3,000 | 100.0% | 518 | 20.9% |
| 営業利益 | 413 | 16.7% | 600 | 20.0% | 186 | 45.0% |
| 経常利益 | 417 | 16.8% | 600 | 20.0% | 182 | 43.8% |
| 特別損益 | 24 | 1.0% | 136 | 4.5% | 111 | 465.3% |
| 当期純利益 | 310 | 12.5% | 500 | 16.7% | 189 | 60.8% |
| 一株当たり 当期純利益(円) | 30.35 | — | 48.80 | — | 18.45 | 60.8% |

売上高・各利益

過去最高

売上高 (対前期比)

+ 20.9%

営業利益 (対前期比)

+ 45.0%

当期純利益 (対前期比)

+ 60.8%

投資有価証券売却益（特別利益）の計上

投資資金の回収及び新たな投資に備えて、当社が保有する投資有価証券1銘柄を売却

売却益合計

159 百万円[※]

総投資額 **1** 億円 ▶ **2.57** 億円

1回目

2024年3月期第1四半期

22 百万円を計上

(売却日:2023年6月27日)

2回目

2025年3月期第1四半期

136 百万円を計上予定

(売却期間:2024年4月3日～4月10日)

※合計金額は円単位で計算し、百万円未満を切り捨て処理しております

設立以来初配当**設立25周年記念配当**

2024年8月5日をもって**設立25周年**を迎えることを記念して
記念配当を実施

基準日

2024年
9月30日

1株あたり配当金

25円**00**銭

配当金総額

2.56億円
(予定)

成長戦略

1 保管率向上のための施策

▶ さい帯血保管率 1 % を、2028/03期 3 %、そして 5 % へ。さい帯保管率は、さい帯血保管者の 50%

- ・国内での臨床研究推進および米国デューク大学「拡大アクセス制度(EAP)」を中心としたさい帯血投与機会の拡大
- 施策-
- ・提携クリニックでの培養上清治療と再生医療を提供
- ・保管細胞を利用した培養上清液（エクソソーム）を製造、当社だからこそできる独自のサービス

2 オンラインとリアルのマーケティングの相乗効果

- ▶ 成約率とブランディングを重視した施策を推進
- ▶ オンラインとリアルとのバランスを取り、利益率を最大化

4 業績・企業価値向上のためESGの取り組み強化

- ▶ S (Social)、G (Governance) を中心としたサステナビリティ経営

3 BSからの利益創出としての事業投資

- ▶ 投資先の株式売却益合計 159 百万円
- ▶ (株) ジャパン・メディカル・カンパニーへの出資
- ▶ 国内外で新たな投資、M&Aを検討中

5 グローバル展開

- ▶ シンガポール、台湾、インドネシアを中心としたアジアでの事業展開

| | | |
|------|-----|---|
| -海外- | 増加中 | 米国デューク大学「 拡大アクセス制度(EAP) 」への参加者 |
| -国内- | 進行中 | 小児脳性麻痺など 脳障害 に対する同胞間(きょうだい)臍帯血有核細胞輸血(高知大学) |
| | 準備中 | 自閉症 スペクトラム障害 に対する自家臍帯血有核細胞を用いた治療法の開発(大阪公立大学) |

当社独自のサービス

サービス開始

2023年6月1日

「ファミリー上清 (さい帯由来幹細胞培養上清液)」 製造サービス



保管したさい帯の幹細胞を培養・増殖させて幹細胞培養上清液を製造、新たな有効活用により
さい帯保管者が増加
さい帯血のオプションプランとしてさい帯保管があるため、**相乗的にさい帯血保管も増える**スキーム

ポイント

- 1 保管したお子様の「さい帯」から幹細胞培養上清液を製造
日本初、当社だからできるサービス
- 2 **医療クリニック**において医師の裁量下で顧客のニーズに合わせて適切に投与
- 3 複数本に分けて保管したさい帯の一部を使用するため、**残りのさい帯は、将来に備えて保管継続が可能**

保管した細胞が再生医療以外でも希望に応じて利用できる時代へ



保管→製造→投与までシームレスに

保管した細胞を利用して、提携クリニックで
気軽に治療を受けることが可能

提携クリニック

1. 神宮外苑Woman Life Clinic (東京都渋谷区)
2. 渋谷セントラルクリニック (東京都渋谷区)
3. メンズクララクリニック (東京都港区)
4. レディバードクリニック (大阪市北区)

利便性・実用性が高まることで
保管率が向上





シンガポール 台湾 インドネシア を中心とした、

アジア方面での事業展開

- 細胞バンクおよび提携クリニックのグローバル展開(含M&A)
- 海外から日本へ、医療・美容両面でのインバウンド事業とクリニック連携



インドネシアの
年間出生数 ※2021年

約450万人

▶ ターゲット層：450万人 × 5% (富裕層) = **22.5** 万人
(今後増加する見込み)

豊富な自己資金(投資可能額約50億円以上)と当社独自のネットワークにより 得られる情報をベースとした事業投資の拡大とM&Aの推進

2021年1月
出資

不妊

(株)グレイスグループ

卵子凍結保管サービスを提供
東京都が「卵子凍結に係る費用への助成」を開始したことにより
知名度が大幅に向上

資本業務
提携



stemcell
INSTITUTE

投資枠約50億円以上



2023年1月
出資

妊婦さん等の
女性向けサービス

(株)ベビーカレンダー

女性向けサービス・事業の提供
(証券コード：7363)
マーケティングにおいて
相互のチャネルを活用

資本業務
提携

2024年～

医療

美容

海外ヘルスケア企業、細胞バンク等

シンガポール・台湾・インドネシアを中心とした
アジア地域での**細胞バンク・ヘルスケア事業**・
クリニック展開を検討中

資本業務
提携

2023年8月
出資

小児領域

(株)ジャパン・メディカル・カンパニー

最先端の3Dプリンティング技術を用いて「赤ちゃんの頭のかたちのゆがみ」を矯正するヘルメットの開発、
製造、販売(直近の売上高10億円以上) **上場申請予定**

資本業務
提携

Social (社会・人的資本投資)

E / S / G

働きやすい環境

- ▶ 本社移転、横浜細胞処理センター(横浜CPC)新オフィス開設
事業拡大に伴う本社機能の拡充・業務の効率化、働きやすさの改善
- ▶ リモートワーク・時差出勤・育児期間中の時短勤務等

女性の活躍

- ▶ 従業員の女性比率 **76%**
※契約社員・パート含む
- ▶ 女性管理職比率 **20%**
- ▶ 報酬総額の男女比率 **1 : 0.68**

出産・育児

- ▶ 育休後の復職率 **100%**
- ▶ 男性の育休取得率 **100%**

賃上げ(率)

- ▶ 2023年 **4.5%**
- ▶ 2024年 **5.1%**

人材育成

- ▶ 新卒入社者研修・キャリア研修

健康と安全

- ▶ ストレスチェック・健康診断
- ▶ 勤務時間のモニタリング
長時間労働の防止及び
上長への通知・指導
- ▶ 有給休暇の取得促進
- ▶ 全従業員を対象とした
インフルエンザ予防接種の補助

Governance (ガバナンス)

E / S / G

多様性・経営監視強化

- ▶ 女性役員比率 **28%**
女性役員2名を新たに選任、今後さらに1名を選任検討中
- ▶ 社外役員比率 **85%**
役員7名の内、社内役員は代表取締役の1名のみで構成

Environment (環境)

E / S / G

環境保全

- ▶ 本社移転による胡蝶蘭等の祝花を「フェイクグリーン」に
- ▶ オフィス全体での節電運動

SDGsへの貢献を目的としたクラシックコンサートを開催

趣旨に賛同いただいた協賛企業の支援のもと、
「NPO法人みなと子ども食堂」をご利用のお子さま方を
無料でご招待し、健やかな成長や地域の支援に寄与。
採取協力施設への謝礼や演奏家支援も兼ねたイベント。

実施内容



子ども食堂
無料ご招待



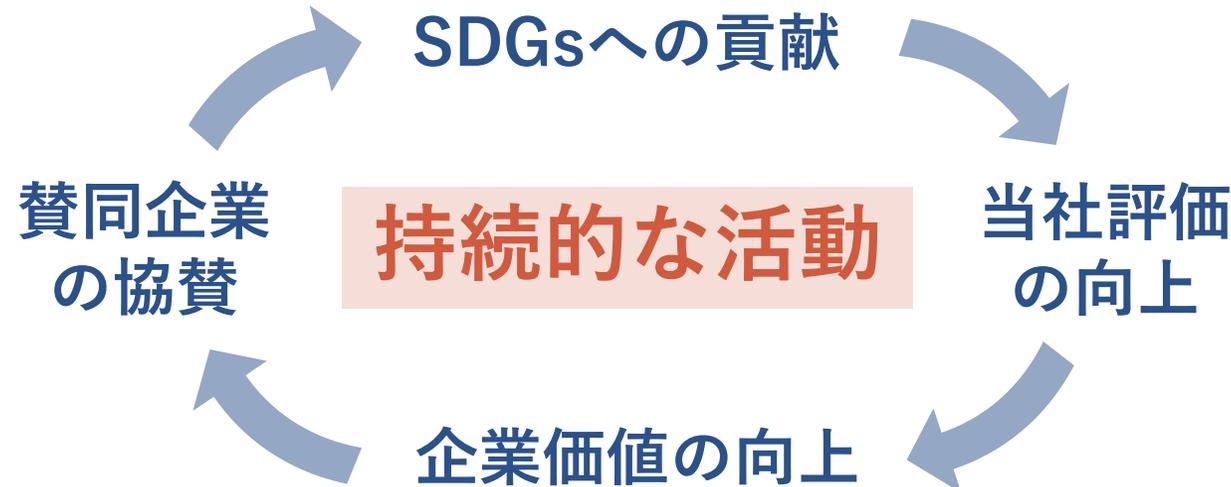
医療関係者
無料ご招待



演奏家支援



企業価値向上のためのESG戦略



SDGsへの貢献に賛同する企業との
ネットワークを構築・拡大することで
サステナブルな活動が可能に

会社概要

| | |
|---------|--|
| 名称 | 株式会社ステムセル研究所 (英語名:StemCell Institute) |
| 代表者 | 清水 崇文 |
| 設立日 | 1999年8月5日 |
| 資本金 | 7億480万円 |
| 事業内容 | 周産期の組織に由来する細胞の処理及び保管を行う「細胞バンク事業」及びそれらの細胞を用いた再生医療の研究開発 |
| 所在地 | 本社：東京都港区虎ノ門一丁目21-19 東急虎ノ門ビル 2階 東京CPC：東京都港区新橋五丁目22-10 松岡田村町ビル 1階 横浜CPC及び第一・第二細胞保管センター：神奈川県横浜市緑区白山一丁目18-2 ジャーマンインダストリーパーク 事業所：名古屋オフィス / 大阪オフィス / 福岡オフィス |
| 社員数 | 社員：98名(男性:38名 女性:60名) 非常勤(契約社員・パート)：101名(男性 9名 女性92名) ※2024年3月末時点 |
| 主要株主 | 株式会社トリムメディカルホールディングス(72.06%) ※(株)日本トリム(東証プライム:6788)が(株)トリムメディカルホールディングスの株式(100%)を保有 |
| 株主名簿管理人 | 東京証券代行株式会社 |
| 主要取引銀行 | 株式会社三菱UFJ銀行 |
| 主幹事証券会社 | 野村証券株式会社 |
| 監査法人 | 有限責任あずさ監査法人 |

- 本資料は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらのリスクや不確実性には、業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済情勢が含まれております。
- 本資料の当社以外に関する情報は、一般的に公知と考えられるものに基づいております。
- 本資料は、いかなる有価証券の取得の勧誘行為を行うためのものではありません。

株式会社ステムセル研究所